

- 4) A Saito., M Hamada., M Nakano., M Kurokawa., H Ochiai., K Shiraki: Transfection of cos cell with human papillomavirus type-1a and 2aDNA. 第17回日本研究皮膚科学会学術総会, 1992, 10月, 仙台.
- 5) 吉田与志博, 落合 宏, 黒川昌彦, 林 京子, 白木公康: 富山医科薬科大学学生(3年生)各種ウイルス抗体の保有状況. 第26回富山公衆衛生学会総会, 1992, 2, 富山.
- 6) 林 利光, 森田直賢, 林 京子, 小島一郎: 天然由来抗ウイルス剤の検索(2)スピルリナ熱水エキスの抗ウイルス作用, 日本薬学会第112年会, 1992, 3, 福岡.
- 7) 落合 宏, 黒川昌彦, 中島捷久, 白木公康: インフルエンザウイルスの好中球走化因子産生誘発について. 第7回インフルエンザ研究者交流の会シンポジウム, 1992, 5, 大阪.
- 8) 白木公康, 松井祥子, 愛場信康, 吉田与志博: 免疫抑制剤(FK506)による臓器移植患者のサイトメガロウイルス感染症の軽減とそのメカニズム, 第7回ヘルペスウイルス研究会, 1992, 6, 兵庫.
- 9) 白木公康, 落合 宏, 林 京子, 黒川昌彦: マクロファージで増殖したインフルエンザウイルス特性の解析, 北陸腸内細菌研究会, 1992, 6, 宇奈月.
- 10) 黒川昌彦, 白木公康, 徐 宏喜, 服部征雄, 門田重利, 難波恒雄, S, Supriyatna: ウイルス病治療に有効な伝統医薬の開発, 日本生薬学会第39年会, 1992, 9, 東京.
- 11) 林 利光, 有澤宗久, 森田直賢, 林 京子: 天然由来抗ウイルス剤の検索(3) acacetinの抗ウイルス作用, 日本生薬学会第39年会, 1992, 9, 東京.
- 12) 白木公康, 松井祥子, 愛場信康, 落合 宏: B型肝炎ウイルス表面(HBs)抗原の修飾, 輸送過程の解析, 第40回日本ウイルス学会総会, 1992, 10, 神戸.
- 13) 落合 宏, 中島捷久, 黒川昌彦, 白木公康: インフルエンザウイルス感染によるIL-8(好中球走化因子)産生誘発. 第40回日本ウイルス学会総会, 1992, 10, 神戸.
- 14) 林 京子, 西野広子, 神谷水脈子: MDCK細胞におけるHSV-1増殖の特性, 第40回日本ウイルス学会総会, 1992, 10, 神戸.
- 15) 黒川昌彦, 落合 宏, 白木公康, 難波恒雄, 松本孝夫: 伝統医薬からのウイルス病治療薬の

- 検索—in vitroスクリーニング法と単純ヘルペスウイルスのマウス感染系における治療効果の検討, 第40回日本ウイルス学会総会, 1992, 10, 神戸.
- 16) 愛場信康, 落合 宏, 白木公康: ウイルス感染の肝癌細胞株HepG2の蛋白合成におよぼす影響, 第40回日本ウイルス学会総会, 1992, 10, 神戸.
  - 17) 松井祥子, 落合 宏, 白木公康: 水痘ウイルス糖蛋白の生物活性の解析, 第40回日本ウイルス学会総会, 1992, 10, 神戸.

#### ◆ その他

- 1) 白木公康, 落合 宏: リコンビナント水痘生ワクチンによって発現されたHBs抗原の解析. 平成3年度科学研究費補助金実績報告書., 1992.
- 2) 白木公康: リコンビナント水痘生ワクチンウイルスにより発現されたBが多感炎表面抗原の免疫原性とその免疫学的研究. 財団法人 長瀬科学技術振興財団研究報告書., 3: 125-132, 1992.
- 3) 白木公康, 落合 宏, 林 京子, 黒川昌彦: リコンビナント水痘生ワクチンによって発現されたB型肝炎表面抗原の解析. 乳酸菌研究会に関する報告書., 270-275, 1992.

## 薬 理 学

教授	中西 穎 央 (8月より副学長)
助教授	武田 龍 司
助手	百瀬 弥寿徳
助手	山崎 弘 美
文部技官	西口 慶 子

#### ◆ 著 書

- 1) Takeda R., and Haji A.: Synaptic and non-synaptic control of membrane potential fluctuations in bulbar respiratory neurons of cats, In Control of Breathing and its Modeling Perspectives, by Honda Y., Miyamoto Y., Konno K., and Widdicombe J.W. (Ed.) 43-50, Plenum, New York, 1992.

#### ◆ 原 著

- 1) Takeda R., and Haji A.: Effects of halothane on membrane potential and discharge activity in pairs of bulbar respiratory neurons of decerebrate cats. Neuropharmacology, 31: 1049-1058, 1992.
- 2) Haji A., Takeda R., and Remmers J.E.:

Evidence that glycine and GABA mediate post-synaptic inhibition of bulbar respiratory neurons in the cat. *J. Appl. Physiol.* 73: 2333-2342, 1992.

- 3) Hirota K., Ito Y., Kuze S., and Momose Y.: Effects of halothane on electrophysiologic properties and cyclic adenosine 3,5-monophosphate content in isolated guinea-pig hearts. *Anesth. Analg.*, 74: 564-569, 1992.
- 4) Yamazaki M., Masuda T., Ito Y., Kuze S., and Momose Y.: Changes in rat striatum catecholamine during hypoxia with reference to protective effects of flunarizine. *Pharmacol. Toxicol.*, 70: 294-298, 1992.
- 5) Yamazaki M., Ito Y., Kuze S., Shibuya N., and Momose Y.: Effects of ketamine on voltage-dependent calcium currents in single smooth muscle cells from rabbit portal vein. *Pharmacology*, 45: 162-169, 1992.
- 6) Meselhy M. R., Kadota S., Momose Y., Hattori M., and Namba T.: Tinctormine, a novel Ca<sup>2+</sup> antagonist N-containing quinochalcone C-glycoside from *Carthamus tinctorius* L. *Chem. Pharma. Bull.*, 40: 3355-3357, 1992.
- 7) 山崎弘美, 西口慶, 中西穎央: コラゲナーゼ灌流によるラット肝小葉内門脈枝周辺ならびに中心静脈周辺肝実質細胞の選択的分離法. *日薬理誌*, 99: 317-331, 1992.
- 8) Serasinghe P., Yamazaki H., Nishiguchi K., Serasinghe S., and Nakanishi S.: Intralobular localization of different cytochrome P-450 form dependent monooxygenase activities in the liver of normal and inducer-treated rats. *Int. J. Biochem.*, 24: 959-965, 1992.

#### ◆ 学会報告

- 1) 榎 彰, 武田龍司: 4種ハロゲン化麻酔薬投与時におけるネコ横隔神経活動の比較研究. 第65回日本薬理学会総会, 1992, 3, 仙台.
- 2) 百瀬弥寿徳, 中西穎央: モルモット心筋単一細胞のCa電流およびcAMPに及ぼすハロタンの影響. 第65回日本薬理学会総会, 1992, 3, 仙台.
- 3) 榎 彰, 武田龍司, Pierrefiche O., Foutz A., Champagnat J., Denavit-Saubie M.: NMDA受容体遮断薬による呼吸性ニューロン膜電位変化. 第69回日本生理学会大会, 1992, 4, 秋田.
- 4) 榎 彰, 武田龍司: 呼吸性ニューロン膜電位に及ぼすMK-801の影響. 第43回日本薬理学会北部会,

1992, 8, 札幌.

- 5) 武田龍司, 榎 彰, Pierrefiche O.: MK-801による横隔神経発射リズムと延髄呼吸性ニューロン膜電位の変化. 第18回呼吸調節研究会, 1992, 9, 東京.
- 6) Hayashi T., Jiang C., Takeda R., and Haddad G.: Mechanisms of CO<sub>2</sub>-induced depolarization in snail *Lymnae stagnalis* giant neurons. 22nd Annual Meeting of Society for Neuroscience, 1992, 10, Anaheim.

#### ◆ その他

- 1) 武田龍司: イオンチャネルの薬理-5) 催眠薬と全身麻酔薬. *Clinical Neuroscience* 10: 438-440, 1992.

## 保 健 医 学

教 授	鏡 森 定 信
助 教 授	成 瀬 優 知
助 手	濱 田 仁
助 手	山 上 孝 司

#### ◆ 著 書

- 1) 鏡森定信監訳, 成瀬優知, 山上孝司他: 「食事・栄養と慢性疾患予防」WHO専門委員会報告. 日本公衆衛生協会, 東京, 1992.

#### ◆ 原 著

- 1) 鏡森定信, 成瀬優知, 松原 勇, 中川秀昭, 森河裕子, 河野俊一, 梶田悦子, 古崎すみえ, 藤下ゆり子: 北陸における循環器疾患危険因子の変遷. *疲労と科学* 7 (1): 31-44, 1992.
- 2) 成瀬優知, 松原 勇, 笠島 茂, 毕力夫, 垣内博成, 山上孝司, 中川秀昭, 河野俊一, 鏡森定信: 脳心事故患者の福祉との連携ケアを指向した地域情報システム. *日循協誌* 27 (1): 33-38, 1992.
- 3) 成瀬優知, 垣内博成, 五十嵐隆夫, 寺西秀豊, 中川秀昭, 中村凱次, 平沢好武, 平谷美智夫, 村上巧啓, 山田 燦, 鏡森定信: 北陸地方における小児気管支喘息頻度調査-5年間の推移-. *小児保健研究* 51 (6): 761-766, 1992.
- 4) 垣内博成, 垣内孝子, 松原 勇, 鏡森定信: 老人健診受診状況別にみた高血圧患者の受療状況の検討. *公衆衛生* 55 (1): 35-37, 1991.
- 5) 成瀬優知, 鏡森定信, 柳川 洋: 青少年期の運動習慣の成人期の血圧および呼吸機能に対する影響. *公衆衛生* 56 (5): 363-368, 1992.